第2回学校運営協議会議事録

校名	府立東百舌鳥高等学校
校長名	三宅 恭子

開催日	3時	令和6年10月29日(火) 14:15 ~ 16:15
開催均	場所	大阪府立東百舌鳥高等学校 1階 校長室
出席者((委員)	青木浩子 会長、梶山尚也 副会長、田村徳子 委員 阿部勝彦 委員、西村百合 PTA会長
出席者(学校)	三宅恭子 校長、伊藤弓子 教頭、平井啓一 事務長、中尾直美 首席、西川英志 首席、郡山鷹子 指導教諭、真島匠 教諭、二階堂知子 教諭、釋水明章 教諭
傍聴	:者	O名
協議資	 資料	・令和7年度使用教科書選定理由書・令和6年度第1回授業アンケート結果・学校教育目標自己評価進捗状況
備和	考	
	31 FF LL 1.1 LL 10F 1	

議題等(次第順)

- 〇授業見学(14:15~15:05)
- 〇校長挨拶
- 〇協議会会長挨拶
- 〇協議
- (1)令和7年度使用教科用図書の選定について(教務主任)
- (2)令和6年度第1回授業アンケート欠課について(教頭)
- (3) 令和6年度学校教育目標の自己評価の進捗状況について(各学年主任)
- (4)「学びに向かう探究学習」取り組み概要
- (5)授業見学の感想及び授業改善に向けた提言

協議内容・承認事項等(意見の概要)

〇協議

- (1)令和7年度 使用教科書について
- ・令和7年度使用教科書一覧表と見本教科書を提示 ⇒ 承認いただけた。
- (2) 令和6年度 第1回授業アンケート結果について
- ・アンケート結果の共有(資料より) ⇒ 校内平均は高水準である。
- ・アンケート結果を受けて分析
 - ⇒生徒取り組み2の生徒は授業への取り組みへの意識が高い。
 - ⇒生徒取り組み1予習復習の項目は低い、自習室は生徒周知を行う、スタディサプリは活用の少ない教科からの意見も踏まえ、業者と協力していく。
- (3) 令和6年度 学校教育目標の自己評価の進捗状況について

1年生

- ・自他敬愛の心をはぐくむことに重きをおいている。
- ・生徒の中には人とのコミュニケーションが苦手な生徒もいるため、学年全体で中学では成り立っていた関係性が、高校でも成り立つのかを考えさせる機会を増やしている。

2年4

- ・修学旅行は物価高のため、3泊から2泊に変更した。事後アンケートより、満足度94% 普通6%(中学生で同様の体験を経験していた)という結果となり、充実した修学旅行となった。
- ・1年から続けている終礼時の5分課題は習慣づいている。学習課題がある生徒に対しては、日誌を個人に 行っている。

3年生

- ・進路について第1希望の決定
- 就職5名 それ以外は進学(自己開拓の就職含む)
- 2年生で志望校を絞っていたので入試のスケジュールに合わせて作成でき、ワークシートで自分を振り返る作業に重きをおいている。
- 生徒が納得できる進路サポートをしていく。
- (4)「学びに向かう探究学習」取り組み概要について

1年生

・南大阪元気プランを進行中 探究活動を本格的に進めてい行く。

2年生

- ·SDGsの観点からブラッシュアップ。 大人の観点も入れて自由研究を行う。
- ・国際理解⇒ボランティアに参加する視点や自身のキャリアについて「みらいず」に依頼している。

3年生

・志望理由書の書き方や自己PRなどの内容をスライドやプリントで丁寧に伝える。

●ご意見・ご感想

- (5)授業見学の感想および授業改善に向けた提言
- ・授業の様子(特に3年生で進路決まった子の様子)は、生徒の温度差があるようにみえた。
- ⇒進路が決まった子は決まってない子を助けてあげてほしいと伝えている。
- ・教科書も授業のやり方も昔と違うと感じた。
- ・コロナを経てデジタルな授業づくりが進んだように感じる。デジタルの活用がよかった。ノート利用がなくなった のは気になった。学んで来たものの蓄積はどうなっているのか?
- ⇒教科による。情報は自作プリントを回収し、チェック後に溜めておく(ファイルにはさむなり)。 社会はgoogleformでレポートの蓄積をしている。生徒自身が振り返っているかの確認まではできていない。 数学は共通のプリントで授業をすすめている。本来はノートを書かせたいが、統一して進めるためにプリント を実施している。プリントにしたことで、できなくなることはない。
- ・今までは主体的に質問したり、相談が多かったが、今回は一斉授業形式が多かったように感じた。グループ ワークなど増えていくといいなと思った。
- ・英語のスピーキングは絶対なのか?大学でも話すことは生徒自身も積極的、文法になると弱くなると感じる。
- ・50分みないとわからないこともあるが、授業のメリハリがあるから授業アンケートの高水準につながっているのではないかと思った。
- ⇒研修等で各先生のできることを増やしていきたい。
- ⇒ICTを使っていることに満足せず、授業内での活用を進めていきたい。

次回の会議日程

日時	令和7年1月28日(火) 15:00 ~ 17:00
会場	大阪府立東百舌鳥高等学校 1階 校長室